

寒河江市市制施行60周年記念 寒河江市景観60選写真コンクール



特選

NO.1 (秋葉拓さん 寒河江市)
撮影場所：みこし公園

真打登場！

多くの人間が参加している夜祭の圧倒的な迫力。今回の応募作品のなかでダントツに印象に残った。神輿を担ぐ人たちや、見物人たちの高揚感がひしひしと伝わってくる。ひとりひとりの表情などを細かく見ていく楽しみもある。光の方向もちょうど良く、人物群が平板にならず立体感と奥行きが感じられるのが成功したポイントではないだろうか。写真自体の質の高さもあるし、寒河江市の景観を代表する写真としてふさわしいと思い、特選に選ばせていただいた。



NO.2 (芳賀長悦さん 寒河江市)
撮影場所：グリバーさがえ

夕暮れ時

夕暮れの川がオレンジ色に輝く時間帯は写真になり易いが、ただそれだけだとつまらないものになってしまう。ここにシルエットになった複数の人物が入ることによって、たんなる風景写真を越えたものに変化した。カヌーを漕ぐ人たちが左へ流れて、ちょうど同じようにオールを上げている瞬間を捉えていることや、自転車に乗った人も左を向いていて、右から左への動きが感じられる。なんだか全員で一方向に歩んでいるように感じられるような一体感さえ画面から感じる。いい瞬間を捉えた写真だと思う。



NO.3 (秋葉久美さん 寒河江市)
撮影場所：いこいの森

準特選

落葉のジュータン

緑と赤の色彩が織り成す秋の日の美しい瞬間である。寒河江の有名な観光地を撮影しているほかの具体的な被写体とは違い、作者が感じているであろう寒河江の心象風景と言ってもいいかもしれない。望遠レンズの特徴をうまく使い、背景と前景をぼかすことで、ピントが合った落葉の輝きをひときわ強調して、絵画のような作品になっている。